

主を迎える時

主を迎えるにはどのようにすればいいのでしょうか？エルサレムに入場されるイエス様の話がありますが、ロバを奪おうとされた主人は何故このような事をするのかと問います。弟子たちは主が使うロバですと答えると、その主人はロバを出してくれるのです。何故なのでしょう？それは前もって啓示でわかっていたという意味です。そしてロバにイエス様が乗ろうとされるとき鞍がないため、あわてて上着を敷きました。通る道にも敷いたのです。それを見た周りの人はオリーブの木を切り下に敷きました。聴衆はダビデの王が来たときと歓迎するのです。

そして今回、聖和以後初めてのご父母様公式訪問です。とても意味があるのです。どのような心情でどのような準備しなければならぬのでしょうか？それは今の時代、侍る事によって救われる時代であるということになるのです。

それでは、メシヤを迎えるために何をしたらいいのでしょうか？①食口の信仰化。父母様に似ていく事です。父母様を学び、相続することです。②食口化です。一番重要なのが教育です。③天一国の主人化です。父母様は完成完結されました。それを実体化するのが、私達です。霊界が総動員されて精誠と基台があれば伝道が出来る時です。環境創造です。それがあれば伝道が出来るです。心霊と真理によって礼拝をする教会です。それが統一教会の最高の武器である霊界なのです。霊界の協助です。そして霊界の力を生かす最高のものが祈願書になるのです。

間近に父母様の大会がありますが、その大会を成功させるために大母様の大会があるのです。そして祈願書を持って食口達が健康になることを願っております。家庭がもっと和合することを願っております。伝道の役事があることを願っております。教会が新しくなることを願っております。父母様を迎える大会の為に最大の努力をしていきたいと思えます。

祈願書を持って霊的役事を起こしていきましょう。一人を動員して大会に行きましょう。真の父母様が私の家庭来られると思えば私の家庭が変わることが出来るよう願ってやみません。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、ビジョン 2020 勝利のための「第一次 40 日特別精誠路程」

(1) 期間:2013.9.2～10.11(40 日間)

(2) 祈祷題目

- 真の御母様と真の御家庭の安寧のために
- 真の御父母様の絶対的の心情の相対に立つ
- ビジョン 2020 日本摂理の 2013 年の目標完遂
- 新氏族的メシヤの使命完遂と理想家庭実現のために
- 二世圏に対する信仰化教育と未来指導者養成の強化

(3) 精誠条件

- ・全食口同参、1 食口 3 名伝道、1 名或いは 1 組祝福へ
- ・年間目標 6 万名伝道の勝利を果たす
- ・2013 世界貢献摂理の年間勝利に向けて

★浦和教会では以下の通り祈祷会とリレー断食を行います

精誠祈祷会

日	月	火	水	木	金	土
礼拝	17:00	20:00	17:00	17:00	21:00	17:00

リレー朝食断食

日	月	火	水	木	金	土
栄光	勝利	心情	新エデン	忠孝	解放	壮年

3、VISION2020 勝利の為の基台長及び区域長修練会

日程: 期間は 5 泊 6 日で、毎月 2 回実施

第1回:2013年9月23日(月)～9月28日(土)

第2回:2013年10月3日(木)～10月8日(火)

第3回:2013年10月17日(木)～10月22日(火)

第4回:2013年10月31日(木)～11月5日(火)

場所:天宙清平修練苑 修練会参加感謝献金:3 万円

参加対象:日本教会所属の基台長(代表区域長)、区域長、および区域長候補者、毎回 300 名(東埼玉5名)

4、韓国平和大使を浦和教会にお迎えします。

日時:9月11日(水)

場所:浦和教会

集会等の詳細は追ってご連絡いたします。

5、家系図講演会

日時:9月11日(水)10:30～

場所:浦和教会サロン

6、親子ボーリング大会

日時:9月15日(日)17:00～

場所:浦和スプリングレーンズ

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長:李炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李 炯燮教区長
司会者：田川敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈祷	加藤良男
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	40日路程の靈的役事	
※讃 頌 聖歌 5番	全 体
※祝 禱	執礼者
※全体祈祷	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

皆さんが知らなければならないことは、皆さんの心霊状態が最高に達したとき、決心をして天のために動いてあげれば、霊界から善なる霊たちが下がってきて皆さんに協助するというのです。ところで、皆さんの心霊状態が落ちれば、そのように協助していた霊たちが一人、二人と去るのです。去るようになるとき、その霊たちがどれほど悲しむだろうか、去っていつまた地上に来て協助するだろうかというのです。一度去って再び皆さんの所へ来るのは難しいことなのです。ですから、一度は霊人たちを次第に増やしていくことのできる自分の行動が必要だということを知らなければなりません。それでこそ、皆さんのすることが早くはかどって、発展していくのです。天運がついてくるのです。天運が…。何のことか分かりますか？

霊界が総動員して再臨して、協助するのです。皆さんはこれを知らなければなりません。皆さんは、一つの条件でも霊界より一生懸命にしなければならないのです。アダムは天使よりも熱心にしなければならないのです。同じです。霊界が協助するということは、私の世話になろうとするのです。私に霊界の世話をさせようとするのです。霊界では皆さんの世話になろうとしているのです。ところで世話をしあげる者が、主人になる者が、世話になろうとする霊人たちより駄目ではないのですか？それで主人になれますか？分かりますか、何のことか。

それでその地方の霊たちが協助するようにするには、その地方に今まで住んでいて霊界に行っているどんな人よりも、神様に忠誠を尽くす事においては絶対負けられないという信念をもたなければなりません

～牧会者の道「第六章 靈的役事と摂理的主要行事」～

統一運動

聖和1周年記念企画、証し文最優秀作品

お父様の聖和から、1年が経ちました。1年前、私は受験の真最中でした。お父様の聖和を母から聞いたとき、恐ろしいほどの虚無感に包まれてしまいました。しかし、これは天の願いではないと思ひ、気持ちを改めるべく、志望大学に足を運び、祈祷をしました。ああ、この大学に行きたい、この大学でないとだめだという気持ちがどんどん溢れてきました。それもそのはず、私の志望大学はお父様が通われた早稲田大学であったのです。

聖地巡礼のハンドブックに載っているお父様の卒業写真を眺めながら、「本当にここにお父様がおられたんだ。ここで青春時代をすごされ、全人類救済のため何をしなければならぬか、祖国韓国のために何をすべきか、苦悶されたに違いない」。思いはどんどん溢れました。あの時、お父様は確かに私の隣におられました。「絶対に合格しなさい、そして私の代わりに地上での摂理を全うしなさい」。そう言われたかのようなのでした。

「早稲田から世界を変えようか」というお父様のみ言をかみしめ、その一員になる決意をしました。そして、合格発表。結果は合格。晴れてお父様の校友となったのです。両親より先に、神様と真の父母様に報告をしました。お写真に写ったお父様はニコっと笑いかけていました。

あれから5ヶ月が経ちました。日本で最初に礼拝が行われた場所を横目に、お父様の下宿先に向かう道を通り、お父様が学ばれていた大学に通う。毎日、聖地巡礼をしています。お父様が隣にいらっしゃるのを時々感じます。しかし、それは聖和されたときのお父様ではなく、まさに早稲田大学に通われたときの若く、また歩くのが速いお父様です。天に召され、もう会えないのだと思っていました。しかし神様は、私にチャンスをごくださったのです。これから大学生活はまだ続きます。私は、これからもお父様と一緒に歩みませ。アボニム、サランナムニダ。